

地域共生社会の実現に向け、社会課題を皆で学ぶ

「終活支援&居住支援&重層支援」と 「ダブルケア&ヤングケアラー」を考える

令和7年1月24日、みやぎ住まいづくり協議会(宮城県居住支援協議会)の仙台市ワーキングから仙台市居住支援協議会が設立しました。今後、仙台においては住まいに困っている住宅確保要配慮者から空き家の問題まで本格的な対応が進んでいくこととなります。それと同時並行的に仙台市議会が終活問題について、条例を制定するという動きもあり、居住の問題と終活の問題は切り離せない状況にあるため、「終活支援&居住支援」というテーマで勉強会を開催することにしました。

また、少子高齢化と晩婚化が進むなか、子の育児と親の介護を同時に担う「ダブルケア」、そして子どもが家族の介護をする「ヤングケアラー」も社会課題となっており、この課題に対し、より効果的な支援を実践していく必要があり、大きな2つのテーマに、先駆的な取り組みをすすめている自治体や実践者の話を聞き、地域共生社会の実現にむけた社会課題を考える研修会を実施します。

日時: 令和7年3月3日(月)13時00分から16時10分

会場: 宮城県自治労会館301号室 ※オンライン配信併用

(仙台市青葉区二日町7-23)

プログラム:

13:05~14:25 第1部【講演】	「終活支援」と「居住支援」と「重層支援」の実践から学ぶ ～岡崎市の重層的な取り組みからできることを考える～ 講師: 齊藤哲也氏(愛知県岡崎市ふくし相談課長)
14:30~15:35 第2部【講演】	「ダブルケア&ヤングケアラー」の実践から学ぶ ～支援者が一番に意識しなければならないことは何か?～ 講師: 卜部善行氏(福岡県筑後市社会福祉協議会)
15:35~16:05 第3部【徹底質疑】	質疑応答(徹底的に講師に教えてもらう!聞ききる!) 質問者: 立岡学((一社)パーソナルサポートセンター業務執行 常務理事)

参加対象者: 県内自治体職員、県市町村社会福祉協議会職員、NPO等の市民団体、町内会役員、民生委員・児童委員及び重層的支援体制整備事業に関心のある市民 等

参加費: 無料

定員: 会場 100名、オンライン配信(Zoom) 200名

申込み: 別添申込様式により研修会事務局まで。2月25日(火)締切

問合せ: 研修会事務局(NPO法人ワンファミリー仙台総務課内)

kenshu@onefamily-sendai.jp

022-398-9854 音声案内にそって3番

主催: (一社)パーソナルサポートセンター、NPO法人ワンファミリー仙台

協力: 仙台市社会福祉協議会

後援: 仙台市、宮城県、みやぎ住まいづくり協議会、仙台市居住支援協議会

登壇者プロフィール

第1部講演講師

齊藤哲也氏(さいとうてつや):岡崎市福祉部
ふくし相談課課長。1993年岡崎市入庁・国体
事務局、観光課、行政改革推進課、福祉総務
課、財政課などを経て2021年度から現職。
消防団員、元小・中・高PTA会長。
現在、厚生労働省社会福祉推進事業「生活困
窮者自立支援制度における居住支援の効果的
な実施に向けた調査研究事業」などにおいて
委員をつとめる。



第2部講演講師

ト部善行氏(うらべよしゆき):筑後市社会福祉協議会
地域福祉係長。広島県福山市出身のカープファン&三
姉妹のパパ。2004年から筑後市社協でコミュニティ
ワーカーとして勤務。小地域福祉活動全般、当事者活
動支援、生活困窮者支援、福祉教育、災害VC業務など
を担当。地域に取り残されている「声なき声」に耳を傾
け、できることはないかを考える。「社協活動はクリエイ
ティブ」がモットー。厚生労働省「重層的支援体制整
備事業」アウトリーチ研修講師などもつとめた。

第3部徹底質疑進行役

立岡学氏(たちおかまなぶ):一般社団法人パーソナル
サポートセンター業務執行常務理事、NPO法人ワンフ
ァミリー仙台理事長。その他、一般社団法人全国日常生
活支援住居施設協議会代表理事、一般社団法人居住支
援全国ネットワーク事務局長理事、仙台こども財団理事
などを務める。現在、厚生労働省で審議中の「地域共生
社会のあり方検討会」参考人もつとめた。



申込様式

申し込み方法は下記の4通りあります。いずれかの方法でお申込みください。

■下記の Google フォームに必要事項を入力して送信する。

<https://forms.gle/5dEj9M64Ftqmbipq9>



スマートフォンの方はこちら →

■下記の必要事項をメール本文に書き、メール件名を「3/3 地域共生社会の実現に向け、社会課題を皆で学ぶ研修会参加申し込み」として事務局 kenshu@onefamily-sendai.jp へ送る。

■申込用紙に必要事項を記入したのち、PDF にしてメールに添付し、「3/3 地域共生社会の実現に向け、社会課題を皆で学ぶ研修会参加申し込み」として 事務局 kenshu@onefamily-sendai.jp へ送る。

■申込用紙に必要事項を記入したのち、FAX で事務局 **022-398-9856** へ送る。

研修 事務局(担当:高崎・茅野) NPO法人ワンファミリー仙台 総務課内
問合せ電話:022-398-9854(音声案内に沿って3番)

3/3 地域共生社会の実現に向け、社会課題を皆で学ぶ研修会 参加申し込み (1人1枚ご記入ください)	
参加者氏名	
参加方法 どちらかにチェックをお願いします	<input type="checkbox"/> 会場参加 <input type="checkbox"/> オンライン参加
メールアドレス	
当日連絡が取れる 電話番号	
所属組織(行政・社 協 NPO 等)名	
ご質問等 事前にご質問等がありま したらお書きください。	